令和8年10月20日

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果
建築物の耐震改修の促進に関する法律第９条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。
【品川区】

No	建築物の名称※１		建築物の位置※２	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※３、４				安全性の評価（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）※４、５	耐震改修の予定※６		備考※７
												内容	実施時期	
1	小野ハイツ		品川区 荏原1-22-6	共同住宅 事務所	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.64	q	2.62	Ⅲ			
2	戸越ハイツ		品川区 荏原2-1-8	共同住宅 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.35	$C_{TU}\cdot S_D$	0.16	Ⅰ			
3	ライオンズマンション戸越銀座		品川区 荏原2-3-4	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.63	$C_{TU}\cdot S_D$	0.19	Ⅱ			
4	東和企業ビル		品川区 荏原2-3-9	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.50	$C_{TU}\cdot S_D$	0.31	Ⅱ			
5	アゼリアハイライズ		品川区 荏原2-3-10	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.00	$C_{TU}\cdot S_D$	0.60	Ⅲ			
6	ライオンズマンション荏原	1～3階	品川区 荏原4-5-17	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.01	$C_{TU}\cdot S_D$	0.48	Ⅲ			
		4～7階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.33	$C_{TU}\cdot S_D$	0.81	Ⅲ			
7	キャッスル旗の台		品川区 荏原6-11-8	共同住宅 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.08	$C_{TU}\cdot S_D$	0.46	Ⅲ			
8	梅原ビル		品川区 大井1-10-1	住宅 事務所 店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.24	q	0.70	Ⅰ	検討中		
9	大井西銀座ビル	1～3階	品川区 大井1-11-1	共同住宅 事務所 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.03	$C_{TU}\cdot S_D$	0.44	Ⅲ			
		4～7階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.05	$C_{TU}\cdot S_D$	0.44	Ⅲ			
10	小川家ビル		品川区 大井1-11-4	共同住宅 事務所 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.45	$C_{TU}\cdot S_D$	0.11	Ⅰ	修繕		
11	GSビル		品川区 大井1-15-5	共同住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	Is	0.18	q	0.74	Ⅰ	修繕	検討中	
12	新倉ビル2号館	1～3階	品川区 東五反田3-6-18	共同住宅 事務所 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.39	$C_{TU}\cdot S_D$	0.44	Ⅲ	修繕		
		4～8階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.60	$C_{TU}\cdot S_D$	0.42	Ⅱ			
13	13号倉庫		品川区 勝島1-5-21	倉庫	－		－				－	－	－	除却済 （令和2年9月）
13-1	12号倉庫		品川区 勝島1-5-21	倉庫	－		－				－	－	－	除却済 （令和2年9月）
14	東目黒苑		品川区 上大崎1-22-15	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.05	$C_{TU}\cdot S_D$	0.50	Ⅲ			

令和8年10月20日

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果
建築物の耐震改修の促進に関する法律第９条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。
【品川区】

No	建築物の名称※１		建築物の位置※２	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※３、４				安全性の評価（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）※４、５	耐震改修の予定※６		備考※７
												内容	実施時期	
15	藤原ビル		品川区 上大崎2-11-10	事務所 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.08	$C_{TU}\cdot S_D$	0.66	Ⅲ			
16	野田ビル		品川区 上大崎2-12-1	住宅 事務所 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合 I_S/I_{S0}	1.03	$C_{TU}\cdot S_D$	0.30	Ⅲ			
17	ミズホビル	1～5階	品川区 上大崎2-12-2	事務所 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合 I_S/I_{S0}	0.96	$C_{TU}\cdot S_D$	0.44	Ⅱ			
		6～7階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.88	$C_{TU}\cdot S_D$	0.56	Ⅱ			
18	目黒INビル	B1～3階	品川区 上大崎2-12-7	店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合 I_S/I_{S0}	1.03	$C_{TU}\cdot S_D$	0.49	Ⅲ			
		4～8階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.07	$C_{TU}\cdot S_D$	0.50	Ⅲ			
19	日興パレスグリーンビュー白金		品川区 上大崎2-13-1	共同住宅 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.50	$C_{TU}\cdot S_D$	0.31	Ⅱ	修繕		
20	フジタビル		品川区 上大崎2-13-2	事務所 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.30	$C_{TU}\cdot S_D$	0.82	Ⅲ			
21	富田ビル（目黒ニューハイムＢ棟）		品川区 上大崎2-13-32	共同住宅 事務所 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.55	$C_{TU}\cdot S_D$	0.33	Ⅱ	修繕		
22	KIビルディング	1～5階	品川区 上大崎2-13-35	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合 I_S/I_{S0}	0.41	$C_{TU}\cdot S_D$	0.20	Ⅰ	検討中		
		6～10階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.45	$C_{TU}\cdot S_D$	0.27	Ⅰ			
23	ニューフジビル	1～3階	品川区 上大崎2-13-35	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合 I_S/I_{S0}	1.01	$C_{TU}\cdot S_D$	0.54	Ⅲ			
		4～8階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.01	$C_{TU}\cdot S_D$	0.32	Ⅲ			
24	三樹ビル		品川区 上大崎2-13-38	共同住宅 事務所 店舗	14	建築物の構造耐力上主要な部分が昭和56年6月1日以降におけるある時点の建築基準法(昭和25年法律第201号）並びにこれに基づく命令及び条例の規定（構造耐力に係る部分（構造計算にあっては、地震に係る部分に限る。）に限る。）に適合するものであることを確認する方法	確認できる				Ⅲ			
25	目黒東誠ビル		品川区 上大崎2-14-9	店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合 I_S/I_{S0}	1.07	$C_{TU}\cdot S_D$	0.25	Ⅲ			
26	高木ビル		品川区 上大崎2-15-14	事務所 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合 I_S/I_{S0}	0.53	$C_{TU}\cdot S_D$	0.25	Ⅱ	修繕		
27	伊多喜ビル		品川区 上大崎2-15-15	事務所 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.46	$C_{TU}\cdot S_D$	0.36	Ⅰ			

令和8年10月20日

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果
建築物の耐震改修の促進に関する法律第９条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。
【品川区】

No	建築物の名称※１		建築物の位置※２	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※３、４				安全性の評価（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）※４、５	耐震改修の予定※６		備考※７
												内容	実施時期	
28	西川ビル		品川区 上大崎2-15-16	事務所 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.51	$C_{TU}\cdot S_D$	0.32	Ⅱ	修繕		
29	茂木ビル		品川区 上大崎2-16-2	事務所 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.35	$C_{TU}\cdot S_D$	0.27	Ⅰ	検討中		
30	目黒西口ビル		品川区 上大崎2-24-15	事務所 店舗 映画館	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合 I_S/I_{S0}	0.63	$C_{TU}\cdot S_D$	0.27	Ⅲ			
31	三陽ビル		品川区 上大崎3-3-1	事務所 店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.31	q	1.23	Ⅱ	修繕		
32	花君ビル		品川区 上大崎3-3-3	事務所 店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.20	q	0.84	Ⅰ	修繕		
33	永峰ビル		品川区 上大崎3-3-6	共同住宅 事務所 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	報告書未提出						
		4～7階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）								
34	保谷邸（玉南ビル）		品川区 上大崎3-4-1	共同住宅 事務所 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.55	$C_{TU}\cdot S_D$	0.33	Ⅱ	改修		
35	朝日目黒ビジネスマンション		品川区 上大崎3-5-3	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合 I_S/I_{S0}	1.08	$C_{TU}\cdot S_D$	0.29	Ⅲ			
36	目黒ハイホーム	1～7階	品川区 上大崎3-14-30	共同住宅 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合 I_S/I_{S0}	0.36	$C_{TU}\cdot S_D$	0.22	Ⅰ	修繕		
		8～14階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.30	$C_{TU}\cdot S_D$	0.23	Ⅰ			
37	メガロン御殿山		品川区 北品川1-1-10	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合 I_S/I_{S0}	0.88	$C_{TU}\cdot S_D$	0.43	Ⅱ			
38	第3小池ビル	1～7階	品川区 北品川1-1-11	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合 I_S/I_{S0}	0.54	$C_{TU}\cdot S_D$	0.13	Ⅰ	検討中		
		8階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.89	$C_{TU}\cdot S_D$	1.14	Ⅲ			
39	第1小池ビル		品川区 北品川1-1-14	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.29	$C_{TU}\cdot S_D$	0.19	Ⅰ	検討中		
40	第2小池ビル		品川区 北品川1-1-16	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合 I_S/I_{S0}	0.35	$C_{TU}\cdot S_D$	0.19	Ⅰ	検討中		
41	平野ビル		品川区 北品川2-18-14	共同住宅 店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.20	q	0.80	Ⅰ			
42	和田ビル		品川区 北品川2-20-19	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.00	$C_{TU}\cdot S_D$	0.55	Ⅲ			

令和8年10月20日

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果
建築物の耐震改修の促進に関する法律第９条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。
【品川区】

No	建築物の名称※１		建築物の位置※２	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※３、４				安全性の評価（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）※４、５	耐震改修の予定※６		備考※７
												内容	実施時期	
43	越後屋ビル		品川区 北品川2-25-10	共同住宅 店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.22	q	0.89	Ⅰ			
44	最上マンション第７		品川区 北品川2-25-8	共同住宅 事務所 倉庫	－		－				－	－	－	除却済 （報告書未提出）
45	ハマダビル		品川区 北品川2-30-9	共同住宅 事務所 倉庫	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.04	$C_{TU}\cdot S_D$	0.41	Ⅲ			
46	パラスト品川	1～6階	品川区 北品川3-1-1	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.18	$C_{TU}\cdot S_D$	0.58	Ⅲ	修繕		
		7～10階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.21	$C_{TU}\cdot S_D$	0.75	Ⅲ			
47	東和ビル	1～3階	品川区 北品川3-3-3	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.34	$C_{TU}\cdot S_D$	0.81	Ⅲ			
		4～5階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.13	$C_{TU}\cdot S_D$	0.85	Ⅲ			
48	オリエントマンション品川	1～6階	品川区 北品川3-3-6	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.61	$C_{TU}\cdot S_D$	0.29	Ⅱ	検討中		
		7～10階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.56	$C_{TU}\cdot S_D$	0.35	Ⅱ			
49	附属第三北品川病院		品川区 北品川3-3-7	病院	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.58	$C_{TU}\cdot S_D$	0.33	Ⅲ			
50	品川女子学院	東棟１号館	品川区 北品川3-3-12	学校	－		－				－	－	－	建替済
		東棟2号館			－		－				－	－	－	建替済
51	東京消防庁品川単身待機宿舎		品川区 北品川3-7-17	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.13	$C_{TU}\cdot S_D$	0.28	Ⅲ			
52	東京ハイツ		品川区 戸越1-1-8	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.60	$C_{TU}\cdot S_D$	0.29	Ⅱ			
53	ユニオンビル	1～4階	品川区 戸越3-1-17	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.96	$C_{TU}\cdot S_D$	0.19	Ⅱ			
		5～9階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.70	$C_{TU}\cdot S_D$	0.45	Ⅱ			
54	サンスイマンション		品川区 戸越3-4-19	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.57	$C_{TU}\cdot S_D$	0.30	Ⅱ			
55	戸越パレス		品川区 戸越6-2-15	共同住宅	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（1997年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.60	$C_T\cdot S_D$	0.37	Ⅱ	修繕		

令和8年10月20日

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果
建築物の耐震改修の促進に関する法律第９条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。
【品川区】

No	建築物の名称※１		建築物の位置※２	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※３、４				安全性の評価（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）※４、５	耐震改修の予定※６		備考※７
												内容	実施時期	
56	戸越ハイム		品川区 戸越6-13-1	共同住宅 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.60	$C_{TU}\cdot S_D$	0.25	Ⅱ	検討中		
57	光洋ビル		品川区 戸越6-23-21	事務所	－		－				－	－	－	除却済 （令和7年12月）
58	コープ中延	A棟 1～3階	品川区 戸越6-23-24	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.86	$C_{TU}\cdot S_D$	0.30	Ⅱ	修繕	検討中	
		A棟 4～8階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.64	$C_{TU}\cdot S_D$	0.37	Ⅱ			
		B棟 1～3階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.01	$C_{TU}\cdot S_D$	0.47	Ⅲ			
		B棟 4～8階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.56	$C_{TU}\cdot S_D$	0.33	Ⅱ			
59	GSハイム荏原		品川区 中延6-3-14	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.38	$C_{TU}\cdot S_D$	0.29	Ⅲ			
60	パレ中延	1～6階	品川区 中延6-9-6	共同住宅 事務所 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.60	$C_{TU}\cdot S_D$	0.36	Ⅱ	修繕	検討中	
		1・2階の一部			3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.24	q	0.97	Ⅰ			
61	三菱UFJ信託銀行　五反田ビル		品川区 西五反田1-2-10	事務所 店舗	－		－				－	－	－	除却済 （報告書未提出）
62	五反田御幸ビル		品川区 西五反田1-3-8	事務所 店舗	5-4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第３次診断法」（1983年版）	I_S/I_{S0}	1.02	$C_T\cdot S_D$	0.47	Ⅲ			
63	第一オークラビル	1階	品川区 西五反田1-32-11	店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.57	$C_{TU}\cdot S_D$	0.32	Ⅲ	検討中		
		2～10階			3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.12	q	0.19	Ⅰ			
64	五反田リーラハイタウン		品川区 西五反田2-12-15	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.58	$C_{TU}\cdot S_D$	0.28	Ⅱ	修繕		
65	桑原ビル		品川区 西五反田2-29-５	事務所 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.61	$C_{TU}\cdot S_D$	0.37	Ⅱ			
66	セブンスターマンション西五反田		品川区 西五反田5-4-6	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.30	$C_{TU}\cdot S_D$	0.14	Ⅰ			
67	ドルメン五反田	1～4階	品川区 西五反田6-24-13	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.78	$C_{TU}\cdot S_D$	0.31	Ⅱ			
		5～10階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.55	$C_{TU}\cdot S_D$	0.33	Ⅱ			

令和8年10月20日

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果
建築物の耐震改修の促進に関する法律第９条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。
【品川区】

No	建築物の名称※１		建築物の位置※２	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※３、４				安全性の評価（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）※４、５	耐震改修の予定※６		備考※７
												内容	実施時期	
68	セザール五反田	1～6階	品川区 西五反田6-25-1	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.03	$C_{TU}\cdot S_D$	0.37	Ⅲ			
		7～11階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.01	$C_{TU}\cdot S_D$	0.45	Ⅲ			
69	五反田ダイヤモンドマンション	A棟	品川区 西五反田6-25-2	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.23	$C_{TU}\cdot S_D$	0.28	Ⅲ			
		B棟	品川区 西五反田6-25-2	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.00	$C_{TU}\cdot S_D$	0.35	Ⅲ			
70	ライオンズマンション西五反田		品川区 西五反田7-23-11	共同住宅 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.73	$C_{TU}\cdot S_D$	0.32	Ⅱ			
71	五反田ガーデンハイツ（近鉄）		品川区 西五反田7-24-1	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.69	$C_{TU}\cdot S_D$	0.33	Ⅱ	修繕		
72	リベルテ西五反田		品川区 西五反田7-24-8	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.00	$C_{TU}\cdot S_D$	0.39	Ⅲ			
73	オーク五反田ビル	1～4階	品川区 西五反田7-25-5	事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第３次診断法」（1997年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.04	$C_T\cdot S_D$	0.50	Ⅲ			
		5～9階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.01	$C_{TU}\cdot S_D$	0.31	Ⅲ			
74	共和ビル		品川区 西五反田7-25-19	事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.50	$C_{TU}\cdot S_D$	0.19	Ⅱ	検討中		
75	タケウチビル	B1～4階	品川区 西五反田8-1-13	事務所 店舗 倉庫	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.09	$C_{TU}\cdot S_D$	0.53	Ⅲ			
		5～7階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.01	$C_{TU}\cdot S_D$	0.62	Ⅲ			
76	五反田グリーンハイツ		品川区 西五反田8-2-10	共同住宅 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.46	$C_{TU}\cdot S_D$	0.28	Ⅰ			
77	フラッツ増沢		品川区 西五反田8-2-12	共同住宅 事務所 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.02	$C_{TU}\cdot S_D$	0.49	Ⅲ			
78	オールスタイル株式会社　本社ビル		品川区 西五反田8-3-15	事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２、３次診断法」（1983年版）	I_S/I_{S0}	0.53	$C_T\cdot S_D$	0.26	Ⅱ	修繕		
79	マンション五反田		品川区 西五反田8-8-14	共同住宅 事務所 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	報告書未提出							
80	五反田高砂ビルニュースカイマンション	1～4階	品川区 西五反田8-8-16	共同住宅 事務所 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.56	$C_{TU}\cdot S_D$	0.27	Ⅱ			
		5～10階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.66	$C_{TU}\cdot S_D$	0.40	Ⅱ			
81	五反田コーポビアネーズ		品川区 西五反田8-12-5	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.75	$C_{TU}\cdot S_D$	0.30	Ⅱ	修繕		

令和8年10月20日

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果
建築物の耐震改修の促進に関する法律第９条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。
【品川区】

No	建築物の名称※１		建築物の位置※２	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※３、４				安全性の評価（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）※４、５	耐震改修の予定※６		備考※７
												内容	実施時期	
82	平塚橋コーポラス	1～3階 4～8階	品川区 西中延1-1-10	共同住宅 事務所 店舗	－		－				－	－	－	除却済 （報告書未提出）
83	ＮＴＴ東日本荏原ビル		品川区 西中延1-4-21	事務所	5-4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（1983年版）	I_S/I_{S0}	1.46	$C_T \cdot S_D$	0.74	Ⅲ			
84	郵便事業株式会社　荏原支店　（荏原郵便局）		品川区 西中延1-7-23	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.25	$C_{TU} \cdot S_D$	0.77	Ⅲ			
85	ライオンズマンション荏原第2		品川区 西中延1-8-22	共同住宅	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.22	q	0.87	Ⅰ	除却		
86	欅ビル		品川区 旗の台1-2-14	共同住宅 店舗	－		－				－	－	－	除却済 （報告書未提出）
87	須賀マンション	1～4階	品川区 旗の台2-8-4	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）　鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.53	$C_{TU} \cdot S_D$	0.32	Ⅱ			
		5～8階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.51	$C_{TU} \cdot S_D$	0.31	Ⅱ			
88	マンション旗の台	1～5階	品川区 旗の台2-8-6	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）　鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.26	$C_{TU} \cdot S_D$	0.35	Ⅲ			
		6～11階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.00	$C_{TU} \cdot S_D$	0.43	Ⅲ			
89	ハイツ旗の台	1～5階	品川区 旗の台2-8-21	共同住宅 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）　鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.22	$C_{TU} \cdot S_D$	0.17	Ⅰ			
		6～10階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第３次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.22	$C_{TU} \cdot S_D$	0.17	Ⅰ			
90	シャンボール旗の台	1～5階	品川区 旗の台2-9-3	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第３次診断法」（2009年版）　鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.26	$C_{TU} \cdot S_D$	0.07	Ⅰ	修繕		
		6～10階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第３次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.16	$C_{TU} \cdot S_D$	0.13	Ⅰ			
91	東都旗の台コーポ		品川区 旗の台2-10-2	共同住宅 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）　鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.00	$C_{TU} \cdot S_D$	0.47	Ⅲ			平成28年 耐震改修実施済
92	池田ビル		品川区 旗の台2-11-2	住宅 店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.36	q	0.77	Ⅱ	修繕		
93	旗の台グリーンハイツ	1～5階	品川区 旗の台2-11-6	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）　鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.41	$C_{TU} \cdot S_D$	0.50	Ⅲ			
		6～8階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.15	$C_{TU} \cdot S_D$	0.61	Ⅲ			

令和8年10月20日

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果
建築物の耐震改修の促進に関する法律第９条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。
【品川区】

No	建築物の名称※１		建築物の位置※２	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※３、４				安全性の評価（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）※４、５	耐震改修の予定※６		備考※７
												内容	実施時期	
94	ミツトシ旗の台ハイツ	1～3階	品川区 旗の台5-1-10	共同住宅 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S1}	0.53	$C_{TU}\cdot S_D$	0.34	Ⅱ			
		4～8階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S2}	0.88	$C_{TU}\cdot S_D$	0.35	Ⅱ			
95	エクセル旗の台		品川区 旗の台5-16-16	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.88	$C_{TU}\cdot S_D$	0.53	Ⅱ	修繕		
96	昭月寮	1～3階	品川区 旗の台6-22-26	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.05	$C_{TU}\cdot S_D$	0.50	Ⅲ			
		4～8階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.01	$C_{TU}\cdot S_D$	0.55	Ⅲ			
97	旗の台サマリヤマンション　A棟		品川区 旗の台6-24-12	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.30	$C_{TU}\cdot S_D$	0.15	Ⅰ	検討中		
98	田中ビル		品川区 旗の台6-29-8	住宅 事務所 工場	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.76	$C_{TU}\cdot S_D$	0.42	Ⅱ	検討中		
99	SPINACHHILL		品川区 旗の台6-33-11	店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.21	$C_{TU}\cdot S_D$	0.16	Ⅰ			
100	東大井スカイハイツ		品川区 東大井2-13-10	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.22	$C_{TU}\cdot S_D$	0.34	Ⅲ			
101	小倉ビル		品川区 東大井3-28-8	住宅 店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.34	q	1.37	Ⅱ			
102	大井第一ビル（プラザヤワタヤ）		品川区 東大井5-3-7	事務所 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.25	$C_{TU}\cdot S_D$	0.18	Ⅰ	修繕	テナント退去時にそのフロアーの耐震改修実施予定	
103	こり楽(みきや駅前)		品川区 東大井5-3-8	店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.07	q	0.29	Ⅰ			
104	唐屋利久		品川区 東大井5-4-10	店舗	2	一般財団法人日本建築防災協会による「木造住宅の耐震診断と補強方法」に定める「一般診断法」	Iw	0.07	－	－	Ⅰ			
105	大井町カイゼルビル		品川区 東大井5-4-11	住宅 店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.25	q	1.01	Ⅰ			
106	みきやビル		品川区 東大井5-6-8	店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.12	q	0.48	Ⅰ			
107	サンハイツ大井		品川区 東大井5-7-11	共同住宅 店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.13	q	0.59	Ⅰ	修繕		
108	杉山ビル		品川区 東大井5-7-14	共同住宅 事務所 店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	報告書未提出							
109	サンローランハイツ		品川区 東大井5-7-15	共同住宅 店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.10	q	0.24	Ⅰ			
110	dmビル		品川区 東大井5-11-1	共同住宅 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.77	$C_{TU}\cdot S_D$	0.46	Ⅱ			

令和8年10月20日

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果
建築物の耐震改修の促進に関する法律第９条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。
【品川区】

No	建築物の名称※１		建築物の位置※２	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※３、４				安全性の評価（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）※４、５	耐震改修の予定※６		備考※７
												内容	実施時期	
111	井門大井町ビル		品川区 東大井5-15-3	事務所 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.00	$C_{TU}\cdot S_D$	2.07	Ⅲ			
112	マンション島津山		品川区 東五反田1-2-39	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.70	$C_{TU}\cdot S_D$	0.33	Ⅱ	修繕		
113	ハウス島津山		品川区 東五反田1-2-43	共同住宅 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.00	$C_{TU}\cdot S_D$	0.60	Ⅲ			
114	東建東五反田マンション		品川区 東五反田1-9-7	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.05	$C_{TU}\cdot S_D$	0.43	Ⅲ			
115	いちご五反田ビル	1～6階	品川区 東五反田1-13-12	事務所 店舗	5-4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第３次診断法」（1983年版）	I_S/I_{S0}	1.00	$C_T\cdot S_D$	0.49	Ⅲ			
		7～11階			5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（1990年版）	I_S/I_{S0}	1.01	$C_T\cdot S_D$	0.62	Ⅲ			
116	五反田マンション		品川区 東五反田3-6-14	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.36	$C_{TU}\cdot S_D$	0.29	Ⅰ	検討中		
117	サンエスマンション		品川区 東五反田3-6-16	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.01	$C_{TU}\cdot S_D$	0.34	Ⅲ			
118	藤和高輪台コープ	1～3階	品川区 東五反田4-6-7	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.81	$C_{TU}\cdot S_D$	0.26	Ⅱ	検討中		
		4～8階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.89	$C_{TU}\cdot S_D$	0.53	Ⅱ			
119	サンライフ池田山		品川区 東五反田4-10-12	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.96	$C_{TU}\cdot S_D$	0.47	Ⅱ			
120	目黒太陽マンション	1～7階	品川区 東五反田5-2-6	共同住宅	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（1997年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.77	$C_T\cdot S_D$	0.37	Ⅱ	修繕		
		8～10階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.90	$C_{TU}\cdot S_D$	0.56	Ⅱ			
121	新池田山マンション		品川区 東五反田5-21-13	共同住宅	5-4	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（1983年版）	I_S/I_{S0}	0.33	$C_T\cdot S_D$	0.22	Ⅰ	修繕		
122	(株)きんでん五反田ビル		品川区 東五反田5-25-12	事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（1997年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.06	$C_T\cdot S_D$	0.52	Ⅲ			
123	ＨＦ五反田ビルディング	1～5階	品川区 東五反田5-25-16	事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（1997年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.01	$C_T\cdot S_D$	0.62	Ⅲ			
		6～9階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.53	$C_{TU}\cdot S_D$	0.39	Ⅲ			
124	ENZO五反田		品川区 東五反田5-25-18	事務所	5-5	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（1997年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.20	$C_T\cdot S_D$	0.60	Ⅲ			

令和8年10月20日

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果
建築物の耐震改修の促進に関する法律第９条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。
【品川区】

No	建築物の名称※１		建築物の位置※２	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※３、４				安全性の評価（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）※４、５	耐震改修の予定※６		備考※７
												内容	実施時期	
125	第一五反田ビル	1～9階	品川区 東五反田5-27-6	事務所 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.32	$C_{TU}\cdot S_D$	0.20	Ⅰ	検討中		
		9階の一部			3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）		I_S	0.02	q	0.09	Ⅰ			
126	東京サラヤ㈱本社ビル		品川区 東品川1-25-8	事務所	－			－				－	－	－	除却済 （令和8年3月）
127	武田ビル		品川区 東品川1-29-19	事務所 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		I_S/I_{S0}	0.47	$C_{TU}\cdot S_D$	0.27	Ⅰ			
128	三晃ビル		品川区 東品川1-32-15	倉庫	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		I_S/I_{S0}	1.00	$C_{TU}\cdot S_D$	0.62	Ⅲ			
129	寺田S号倉庫	1～2階	品川区 東品川1-33-10	倉庫	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.56	$C_{TU}\cdot S_D$	0.27	Ⅱ	検討中		
		3～5階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		I_S/I_{S0}	0.91	$C_{TU}\cdot S_D$	0.56	Ⅱ			
130	ニューライフ品川　A棟	1～4階	品川区 東品川1-39-2	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.73	$C_{TU}\cdot S_D$	0.35	Ⅱ	修繕		
		5～10階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		I_S/I_{S0}	0.41	$C_{TU}\cdot S_D$	0.25	Ⅰ			
131	トヨタＬ＆Ｆ東京株式会社　本社		品川区 東品川3-7-6	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		I_S/I_{S0}	1.00	$C_{TU}\cdot S_D$	0.38	Ⅲ			
132	東京ふそうトラック・バス㈱品川サービスセンター		品川区 東品川3-12-1	事務所	－			－				－	－	－	除却済 （報告書未提出）
133	ドルミ東品川	1～4階	品川区 東品川3-16-3	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.73	$C_{TU}\cdot S_D$	0.34	Ⅱ			
		5～10階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		I_S/I_{S0}	0.77	$C_{TU}\cdot S_D$	0.46	Ⅱ			
134	ユーアイ品川	1～6階	品川区 東品川3-21-8	共同住宅 事務所 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.15	$C_{TU}\cdot S_D$	0.53	Ⅲ			
		7～10階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		I_S/I_{S0}	1.08	$C_{TU}\cdot S_D$	0.65	Ⅲ			
135	ＮＴＴ東日本品川ビル　（機械棟）		品川区 東品川3-28-22	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）		I_S/I_{S1}	1.05	$C_{TU}\cdot S_D$	0.52	Ⅲ	修繕		

令和8年10月20日

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果
建築物の耐震改修の促進に関する法律第９条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。
【品川区】

No	建築物の名称※１		建築物の位置※２	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※３、４				安全性の評価（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）※４、５	耐震改修の予定※６		備考※７
												内容	実施時期	
136	シャルマン東品川（南棟）	南棟 1～5階	品川区 東品川4-6-7	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.82	$C_{TU}\cdot S_D$	0.13	Ⅱ	修繕		
		南棟 6～9階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.94	$C_{TU}\cdot S_D$	0.57	Ⅱ			
		東棟 1～5階			5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.76	$C_{TU}\cdot S_D$	0.08	Ⅰ			
		東棟 6～9階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.94	$C_{TU}\cdot S_D$	0.53	Ⅱ			
137	中延ビル		品川区 東中延2-4-10	事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.55	$C_{TU}\cdot S_D$	0.42	Ⅱ	修繕		
138	荏原酒販ビル		品川区 東中延2-5-7	共同住宅 事務所	－		－				－	－	－	除却済 （報告書未提出）
139	マツダビル		品川区 東中延2-8-10	共同住宅 店舗 工場	5-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（1990年版）	I_S/I_{S0}	0.45	$C_T\cdot S_D$	0.35	Ⅰ	修繕		
140	第一商事ビル		品川区 東中延2-9-11	店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.04	$C_{TU}\cdot S_D$	0.29	Ⅲ			
141	松栄戸越マンション	1～2階	品川区 平塚1-21-8	共同住宅 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.11	$C_{TU}\cdot S_D$	0.27	Ⅲ			
		3～10階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.61	q	1.03	Ⅱ			
142	ダイアパレス戸越	1～4階	品川区 平塚2-1-16	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.04	$C_{TU}\cdot S_D$	0.65	Ⅲ			
		5～8階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.15	$C_{TU}\cdot S_D$	0.79	Ⅲ			
143	東武ハイライン戸越銀座	南棟	品川区 平塚2-9-1	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.74	$C_{TU}\cdot S_D$	0.36	Ⅱ	検討中		
		北棟			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.89	$C_{TU}\cdot S_D$	0.35	Ⅱ			
144	日東樹脂工業本社ビル増築棟		品川区 平塚2-9-29	共同住宅 事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.36	$C_{TU}\cdot S_D$	0.22	Ⅰ	検討中		
145	西五反田オークマンション	1～6階	品川区 平塚2-9-30	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.01	$C_{TU}\cdot S_D$	0.49	Ⅲ			
		7～10階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.01	$C_{TU}\cdot S_D$	0.63	Ⅲ			
146	土屋ビル		品川区 平塚2-9-32	共同住宅 店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.30	q	0.64	Ⅱ			
147	落合ビル		品川区 平塚2-9-33	共同住宅 店舗	3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.17	q	0.66	Ⅰ			

令和8年10月20日

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果
建築物の耐震改修の促進に関する法律第９条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。
【品川区】

No	建築物の名称※１		建築物の位置※２	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※３、４				安全性の評価（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）※４、５	耐震改修の予定※６		備考※７
												内容	実施時期	
148	ローヤルマンション戸越		品川区 平塚2-11-16	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.21	$C_{TU}\cdot S_D$	0.15	Ⅰ	修繕		
149	日生土地戸越マンション		品川区 平塚2-12-16	共同住宅 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.45	$C_{TU}\cdot S_D$	0.27	Ⅰ	検討中		
150	小林ビル		品川区 平塚2-12-18	共同住宅 事務所	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.48	$C_{TU}\cdot S_D$	0.29	Ⅰ	修繕		
151	ダイアパレス荏原		品川区 平塚3-1-19	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.82	$C_{TU}\cdot S_D$	0.28	Ⅱ	修繕		
152	マンションサニング品川		品川区 平塚3-1-21	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.07	$C_{TU}\cdot S_D$	0.33	Ⅲ			
153	スカイハイツ		品川区 南大井1-8-23	共同住宅 店舗	－		－				－	－	－	除却済 （令和2年10月）
154	マイキャッスル南大井		品川区 南大井1-11-1	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	1.01	$C_{TU}\cdot S_D$	0.31	Ⅲ			
155	第二麻布ビル		品川区 南大井1-11-3	共同住宅 事務所 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.39	$C_{TU}\cdot S_D$	0.25	Ⅰ	検討中		
156	ニックハイム大森海岸		品川区 南大井2-8-6	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.56	$C_{TU}\cdot S_D$	0.97	Ⅱ	検討中		
157	ライオンズマンション大森第3		品川区 南大井2-11-4	共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.05	$C_{TU}\cdot S_D$	0.59	Ⅲ			
158	日興パレス大森		品川区 南大井2-11-9		5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が非充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.01	$C_{TU}\cdot S_D$	0.34	Ⅲ			
159	ライオンズマンション大森海岸		品川区 南大井2-12-14	共同住宅 店舗	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.16	$C_{TU}\cdot S_D$	0.32	Ⅲ			
160	後藤ビル		品川区 南大井4-10-7	共同住宅 事務所 倉庫	－		－				－	－	－	除却済 （令和元年7月）
161	迦葉南品川マンション	1～3階	品川区 南品川4-2-10	店舗 事務所 共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.71	$C_{TU}\cdot S_D$	0.34	Ⅱ			
		4～8階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.55	$C_{TU}\cdot S_D$	0.33	Ⅱ			
162	エクセル南品川		品川区 南品川5-16-17	共同住宅	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.70	$C_{TU}\cdot S_D$	0.43	Ⅱ	修繕		
163	トーワマンション		品川区 東大井4-6-8	事務所 共同住宅	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	1.21	$C_{TU}\cdot S_D$	0.41	Ⅲ			
164	ウスイビル	1～4階	品川区 西五反田7-9-4	店舗 事務所	5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版） 鉄骨が充腹材の場合	I_S/I_{S0}	0.48	$C_{TU}\cdot S_D$	0.25	Ⅰ	除却		
		5～6階			5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.40	$C_{TU}\cdot S_D$	0.27	Ⅰ			
		7階			3-2	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨造建築物の耐震診断指針」（2011年版）	I_S	0.30	q	0.66	Ⅱ			

令和8年10月20日

要安全確認計画記載建築物（特定緊急輸送道路沿道建築物）の耐震診断結果
建築物の耐震改修の促進に関する法律第９条の規定に基づき、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を公表します。
【品川区】

No	建築物の名称※１		建築物の位置※２	建築物の用途	耐震診断の方法の名称		構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性の評価の結果※３、４				安全性の評価（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）※４、５	耐震改修の予定※６		備考※７
												内容	実施時期	
165	東大井５丁目ビル（そば小ざわ家）		品川区 東大井5-6-7	店舗 住宅	－		－				－	－	－	除却済 （令和6年3月）
166	戸越サマリヤマンション	B1～1階	品川区 戸越3-5-1		5-6	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2009年版）	I_S/I_{S0}	0.45	$C_{TU}\cdot S_D$	0.57	Ⅱ	修繕	令和8年11月1日～ 令和9年1月31日	
		2～7階		共同住宅 店舗	5-3	一般財団法人日本建築防災協会による「既存鉄筋コンクリート造建築物の耐震診断基準」に定める「第２次診断法」（2001年版）	I_S/I_{S0}	0.60	$C_{TU}\cdot S_D$	0.48	Ⅲ			

※１　建築物の名称の「　－　」は、名称がない個人住宅等である。
※２　建築物の位置については、報告された地名地番又は住居表示のいずれかで記載している。
※３　地震に対する安全性の評価の結果については、建築物の各階・各方向の最小の値（ただし、階数に含まれない搭屋の値は除く。）を記載している。
※４　建築物の安全性の評価に用いる係数（Z、Rt、G、U）は、備考欄に記載がない場合は1.0である。なお、1.0以外の場合は、建築物の所有者から報告された数値を備考欄に記載している。
※５　構造耐力上主要な部分の地震に対する安全性については、建築物の所有者から報告された耐震診断の結果を平成27年12月11日国住指第3435号別表に当てはめたものである。
　Ⅰ．大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が高い。
　Ⅱ．大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性がある。
　Ⅲ．大規模の地震※の震動及び衝撃に対して倒壊し、又は崩壊する危険性が低い。
　　※　震度６強から７に達する程度の大規模の地震
　いずれの区分に該当する場合であっても、違法に建築されたものや劣化が放置されたものでない限りは、震度５強程度の中規模地震に対しては損傷が生ずるおそれは少なく、倒壊するおそれはないとされている。
※６　耐震改修等の予定は、具体的な実施時期が報告された場合のみ記載している。
※７　所有者が耐震改修実施済みであることの公表を希望する場合、備考欄に記載している。